

1 富士見高原リゾートの「スポークスマン」のような新田健二さん。愛車のランクル70は稀少なターボディーゼル。カー雑誌に登場したこともある 2 野生動物と共用している鉢巻道路
 3 【創造の森彫刻公園】の作品たち 4 牧草地から望む八ヶ岳連峰。ケンさんの愛車が絵になりすぎ?! 5 富士見高原ペンションビレッジ内 6 道路から垣間見る「彌登山」



富士見高原アラカルト

ええやろ! 富士見



小淵沢から茅野間を結ぶ幹線道路で、最も八ヶ岳側に近い「八ヶ岳横断道路(通称鉢巻道路)」は、人気の高いドライブルート。都心から来て鉢巻道路の入口にあたる富士見高原は、沿道にビュースポットやリゾート施設が点在する見逃せないエリアです。が、しかし、つい先を急いでしまい、クルマでビューっ!と通り過ぎてしまっている方も多いのでは?

ペンション「ケンハウス」を富士見高原にオープンしてから二十年以上、「富士見ええやろ!」と変わることなくアピールし続け、「ええやろケンさん」のニックネームを持つ新田健二さんに、富士見高原の魅力を語ってもらった。